公共政策プログラム国際協力コース

コースの目的

国際協力コースは、地球的規模で持続可能な開発目標(SDGs)の達成が求められる中、国際開発・国際協力の分野において国内外の様々な立場から指導的役割を果たす人材を育成することを目的としています。

ディプロマ・ポリシー

国際協力コースで、学生が身に付けるべき資質・能力の目標は次の通りです:

- ① SDGs 達成に向けた国際開発・国際協力の実践において必要な専門的能力
- ② 公共政策に係る幅広い知識に基づき、多角的な視野から問題解決を図ることのできる 能力
- ③ 国内外で様々な立場から指導的役割を果たすために必要となる総合的英語力
- ④ 自ら設定した課題を分析し、研究成果・政策提言としてまとめ、プレゼンできる能力

カリキュラム・ポリシー

【必修科目】

「政策論文演習」では、論文作成の基礎や英語での執筆に関するワークショップに 参加します。また、研究発表や質疑応答の機会に参加することで、実践的な課題解 決力、論理的思考力及びプレゼン力を養成します。

【選択科目】

選択必修科目では、国際開発に関係する経済学、政治学、法学、データサイエンス 学の科目から学生の研究課題に関する科目を中心に選択し履修します。これを通し て、研究課題を自ら分析・考察する基礎的な力を身に付けます。

【選択必修科目】

選択必修科目では、国際開発に係る幅広い知識や課題分析に用いる方法論を身に付け、 その活用によって的確な分析、総合的な判断、効果的な実践を行うことができる能力を身に付けます。

【コース指定科目】

選択科目のうち5科目はコース指定科目で、国際開発に関わる経済学や歴史学の科

目が含まれます。これらの履修を通して、国際化や途上国が抱える問題を深く理解し、自らの研究課題を構想し、分析する力を獲得します。

【研究指導】

学生の個別指導では、主指導教員及び副指導教員の複数名体制での研究指導を行います。

アドミッション・ポリシー

求める学生像

国際開発・国際協力の分野において更なるステップアップを目指す方、また、今後こうした 分野に関わっていきたいと考える方等、意欲ある方を受け入れます。

審査方法及び審査基準

【第1次審査】

出願書類に基づく審査を行います。

審査は、これまでの職務経験、推薦者 2 名による評価内容、大学(学部)の学位と勉強内容及び成績等の観点から総合的に判断し選考します。

【第2次審査】

第1次審査の合格者に対してオンラインで面接を行います。書類選考で必要と判断された者には課題提出を課す場合があります。

面接では、応募者の回答内容の論理性、適格性、目的意識、学習意欲等を審査基準として選考します。

ディプロマポリシー(1) ディプロマポリシー② ディプロマポリシー③ ディプロマポリシー④ ②公共政策に係る幅広い知 ①SDGs達成に向けた国際開 ③国内外で様々な立場から ④自ら設定した課題を分析 識に基づき、多角的な視野 区分 科目番号 科目名 発・国際協力の実践におい 指導的役割を果たすために し、研究成果・政策提言とし から問題解決を図ることので て必要な専門的能力 てまとめ、プレゼンできる能力 必要となる総合的英語力 きる能力 区分I 研究技法基礎 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc PPP4000J 必修科目 ECO1000.J \bigcirc ミクロ経済学 I ECO1050J \bigcirc マクロ経済学 ECO2700J 計量経済学 \bigcirc \bigcirc ECO2710J 費用便益分析 \bigcirc ECO3000J ミクロ経済学のビジネス実践 \bigcirc \bigcirc GOV2100J 政策過程論 GOV2520J 行政の改革・革新と政策評価 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc GOV3100J 政策マネジメントの実践 GEN5020E \bigcirc \bigcirc \bigcirc The World and the SDGs 区分II GEN5030J GRIPS Forum I \bigcirc \bigcirc 選択必修科目 GEN5040J GRIPS Forum II \bigcirc \bigcirc \bigcirc 民法の基礎 IPR1020J MOR1030J データサイエンス基礎 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 政策科学のためのデータサイエンスと情報数理 I \bigcirc MOR1100J MOR2000.J 計画と評価の数理 \bigcirc \bigcirc 実践データサイエンス MOR2020J 政策科学のためのデータサイエンスと情報数理 Ⅱ \bigcirc MOR2100J EBPM概論 \bigcirc \bigcirc PAD3100J REG1200J 行政法の基礎 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc ECO1800E Economic Development of Southeast Asia ECO2880E \bigcirc \bigcirc \bigcirc Trade and Industrial Development \bigcirc \bigcirc \bigcirc ECO3840EA Development Economics (コース 指定科目) \bigcirc \bigcirc ECO3860E Development History of Asia: Policy, Market and Technology \bigcirc ECO6090E \bigcirc \bigcirc \bigcirc Theoretical Foundation of Economic Policy DEV2140J 景観・デザイン論 \bigcirc DEV2150J 都市学の理論と実践 \bigcirc \bigcirc DEV2160J 社会基盤整備のPPP/PFI \bigcirc DEV2180J 水圏国土学 気象と災害 \bigcirc DRM2050J 災害対策各論Ⅱ \bigcirc DRM3010J ECO2000J ミクロ経済学Ⅱ \bigcirc 政府と市場 ECO2020J \bigcirc 経済政策の理論と展開 \bigcirc ECO2600J ECO2900J ゲーム理論 \bigcirc \bigcirc \bigcirc ECO3104E Political Economy ECO3330J 都市政策の空間分析 \bigcirc \bigcirc ECO3440J 世界経済の見方:国際的政策協調の中で \bigcirc 経済シミュレーション分析 \bigcirc ECO3750J \bigcirc \bigcirc ECO3870E Agricultural Development \bigcirc 区分III ECO3890E \bigcirc \bigcirc \bigcirc Development Econometrics 選択科目 ECO3920E Economic History and Institutions \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc GEN3000E International Development Policy \bigcirc 政策研究演習 \bigcirc \bigcirc GEN4000J \bigcirc \bigcirc GEN5050E \bigcirc Social Issue Workshop: Learning from Japanese Experiences \bigcirc \bigcirc GEN5060E \bigcirc Social Issue Workshop for Business-Driven Innovation GEN5070E \bigcirc \bigcirc \bigcirc Workshop on Policymaking for Sustainable Development サイバーセキュリティ \bigcirc GEN5080J GEN5090J AI政策実践論 \bigcirc GOV1200J 国際協力論 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 日本政治と理論分析 GOV2110J GOV2205J 国際政治経済 \bigcirc \bigcirc GOV2230E Japanese Foreign Policy 政策デザイン論 GOV3110J \bigcirc \bigcirc \bigcirc GOV3280E Analysis of Great Power Politics \bigcirc 経済社会統計の整備と課題:国際的整備の潮流と日本の対応 GOV3500J \bigcirc PAD2000J 気候変動と地域社会 \bigcirc \bigcirc PAD2040J 中小企業経営と地域経済 \bigcirc \bigcirc MOR3010J 数理モデル分析演習 地方自治と行政学 \bigcirc REG2310J 上記以外の授業科目 区分X その他 プロフェッショナル・コミュニケーションセンター開講科目